



Ma~ri~s Corner マ~リ~の物がたり

マリコ・クック
Mariko Cook
2012年8月から国際交流員として、
浦添市役所国際交流課に配属される。
米国インディアナ州出身
原文・和訳:マリコ・クック

世界の祖先崇拜

日本には祖先崇拜の文化がありますが、沖縄の祖先崇拜とは違う点があると聞いたことがあります。沖縄では、あの世にいるご先祖様の幸福を願ったり、ご先祖様に良い出来事または悪い出来事があった時に報告したり、感謝したりしています。ご先祖様に祈ることで先祖から見守られていることを信じているのです。私は沖縄との繋がりがあるので、お盆には親戚と仏壇の前で集まりご先祖様に祈っています。小さい時からこのように祖先崇拜をしていましたが、世界の至る所にも似たような行事があることを知りました。

メキシコでは、「ディア・デ・ロス・ムエルトス(Dia de los Muertos, 訳すと死者の日)」と呼ばれ毎年10月下旬から11月上旬に行われます。3日間に渡って行われ、家族や友人が集まり、墓地で故人の好物を供えたり街中にマリーゴールドの飾りつけをしたりして、とても明るくて楽しい行事らしいです。日本本土の盆踊りや沖縄の清明祭(シーミー)、旧盆に行われるエイサーなどと共通しているところがあります。それは、死を恐れるものではなく、ご先祖様の魂(死者の魂)を感じてみんなで感謝をしているところであり、根本にあるのは、ご先祖様を尊敬しているということだと思います。

祖先崇拜はアジア地域(中国や日本、韓国、東南アジア等)が最も有名ですが、アフリカやカリブ諸国、ラテンアメリカでも祖先崇拜の文化があります。こうやって世界中の人々が祖先崇拜していることがわかると、なんだか世界が身近に感じられますね。

Ancestor Worship Around the World

Japan has a culture of worshipping ancestors, but I've heard that it's a bit different in Okinawa. Here in Okinawa, people make prayers to their ancestors asking for happiness, report any good or bad news, and give thanks to them. By praying to ancestors, it's believed that they will look over you. Because I have a connection with Okinawa, I get together with my relatives on days like *obon* (Bon Festival) and we gather in front of the family altar to pray to our ancestors. I've been taking part in ancestor worship myself since I was a young child, and I learned that many places around the world have similar customs, too.

Mexico has a festival called Dia de los Muertos (Day of the Dead) that occurs every year from the end of October to early November. It's a three-day long event in which family and friends gather and visit graves to offer favorite foods and drinks of the departed, as well as decorate the streets with marigolds. Dia de los Muertos is known to be a very upbeat and lively festival, similar to mainland Japan's *bon-odori* (Bon dance) as well as Okinawa's *shimi* (Tomb Sweeping Festival) and Eisa dancing that occurs during obon. What all of this comes down to is that death isn't something that people should fear, but rather, the spirits of ancestors are something that we should feel appreciative of. In these cultures, people truly respect their ancestors.

Ancestor worship takes place mostly throughout Asia (China, Japan, Korea and Southeast Asia), but places in Africa, the Caribbean and Latin America also take part in the practice. The world feels much more familiar knowing that people from so many different countries have similar beliefs!

ハイサイ こちら市長室!



浦添市長
松本哲治

「ただいまの裏側で」
日差しも幾分優しくなってきた今日この頃、少し時間は経ちましたが、今月はてだこまつりについて書かせてください。

今年の第37回浦添でだこまつりは、いろいろ大変でした。それは、財政事情が厳しい中、税金をできるだけ使わずにまつりを開催するため、まつりの予算を例年の1300万円から1000万円に減額したからです。まずは減額となった300万円を埋めるべく、担当職員の奔走が始まりました。これまでの予算を見直し、削れるところは削り、工夫によって補う努力をしました。そして、削る努力だけでなく、新しく予算を捻出する努力も始めました。多くの皆さんに協力を呼びかけて資金造成のポロシャツ等の販売をしたり、広告や寄付もお願いしました。おかげ様で「花火に使ってください」と大口の寄付金も頂きました。ありがとうございました。

いました。

お金の話だけではなく、内容の見直しにも着手。多くのの人に見てもらうために炬火台を目立つ観客スタンド側に移動したり、青年エイサーの会場をてだこホール芝生広場に変更したり、浦添市観光協会主催の物産展や無料映画上映会も行いました。

そして、職員も頑張りました。あのうだるような炎天下、メイン会場やハーリー会場、そして、日陰もない独りぼっちの駐車場、額に汗して真っ黒になつて働く職員の姿を、多くの市民が目にしたことでしょう。こうして職員が頑張れるのも「市民の笑顔が見たいから」なのです。

言うまでもなく多くのボランティアの皆さんや、ご協力頂いた企業や団体、そして市民の皆さんの支えがあつての浦添でだこまつりです。おかげ様で前夜祭から本番まで、どの会場も溢れんばかりの人で大盛況でした。

「みんなで考えよう!」
“西海岸の未来”
日時 10月22日(水)
時間 19時00分~21時00分
場所 てだこホール(大ホール)
※詳細は10月号で掲載します。
問い合わせ
西海岸開発課(内線2713)



何事も当たり前などなく、みんなが支え合い感謝し合いながら一緒に生きていく。これからもそんな「てだこまつり」でありたいと、夜空を彩る花火を見ながら思いました。

問い合わせ 秘書課
☎876-1234
(内線2563)



ウラソエ仮面の~っ。あんな話や!こんな話!



「観光月間に参加しました!」の巻

沖縄県では、県民の沖縄観光に対する理解を深めるとともに、おもてなしの意識高揚を図ることを目的として、毎年8月の一か月間を「観光月間」と位置付け、全県的な観光推進運動を展開しています。今年はウラソエ仮面も参加しました。各自治体のミス・レディやゆるキャラに圧倒されつつも、存在感をPRしてきました。



那覇国際空港国内線到着ロビーで観光客の皆さんのお出迎えや記念撮影などを頑張りました。また、控え室では、各市町村の観光協会の皆さんへの挨拶もバッチリ行いました。これからも、浦添市のPRマンとして各地を飛び回ってきま〜す。



問い合わせ
浦添市観光協会(商工産業課内)
☎876-1234 (内線3167)

うらそえナビ 検索



てだっ子STUDIO スタジオ



こうき
金城 功樹ちゃん(1歳)勢理客在



じょういちろう
末吉 常一郎ちゃん(6歳) じょうま
末吉 常真ちゃん(3歳)
ゆめ
末吉 結媛ちゃん(1歳)宮城在



きりと
棚原 煌翔ちゃん(0歳)宮城在

「てだっ子STUDIO」写真募集

●日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月月末までに送付してください。
窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
※被写体の子ども(ふりがな)・年齢(0か月、1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)
一言コメントの記入を忘れずに!

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1
浦添市役所 国際交流課
☎876-1234(内線2613・2614)
E-mail: kokusai@city.urasoe.lg.jp